

5月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
分班長会議	16 木	9:30 ~	沼島総合センター

● 健康相談・個別健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談、 栄養相談、血圧測 定など	8 水	9:00 ~ 10:30	三原保健センター
	15 水		緑保健福祉センター
	20 月		西淡保健センター
	27 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日 曜日	受付時間	場所
母親学級	16 木	13:15 ~ 13:30	
4か月児健康診査 (25年1月生)	28 火	12:30 ~ 13:00	
10か月児健康診査 (24年7月生)	21 火	12:30 ~ 13:00	
1歳6か月児健康診査 (23年10月生)	7 火	12:30 ~ 13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (23年2月生)	17 金	13:00 ~ 13:30	
3歳児健康診査 (22年4月生)	14 火	12:30 ~ 13:00	
強い歯大好き健診 (22年2月・22年8月生)	10 金	13:00 ~ 13:45	
育児相談 (24年3月生) (24年10月生)	1 水	13:00 ~ 14:00	南淡福祉保健センター
	8 水		西淡保健センター
	15 水		緑保健福祉センター
22 水	三原保健センター		
食育講座赤ちゃん栄養サロン (24年12月生)	23 木	9:45 ~ 10:00	緑保健福祉センター
遊びの教室(予約制)	9 木	9:30 ~ 9:45	
発達支援相談(予約制)	9 木	13:30 ~	

● 献血

日 曜日	受付時間	場所
2 木	11:30 ~ 16:00	西淡公民館



● 阿波踊り体操(いづみ会主催)

内容	日 曜日	時間	場所
阿波踊り体操	1 水 15 水	10:00 ~	緑保健福祉センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

時間外診療病院

月	平成 病院
火	平成 病院 八木 病院
水	中林 病院 南淡路 病院
木	翠鳳第一病院
金	中林 病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00~23:00
土曜13:00~23:00

休日応急診療所(広域消防南淡分署☎53-1536)

診察日	9:00 ~ 16:30	19:00 ~ 22:30
3日(金)	柴田亮平 医師	福田郁夫 医師
4日(土)	高田育明 医師	渡辺 優 医師
5日(日)	斉藤雅文 医師	鈴木俊示 医師
6日(月)	穀内純江 医師	平山 毅 医師
12日(日)	村野謙一 医師	穀内勇夫 医師
19日(日)	浦瀬 巖 医師	畑田卓也 医師
26日(日)	西口 弘 医師	渡辺 優 医師

認知症家族会

認知症の介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。
日時 5月8日(水) 14:00~15:00
場所 三原公民館
☎地域包括支援センター☎44-3006

淡路歯科保健大会

日時 6月5日(水) 13:20~15:30
場所 緑市民センター
基調講演 13:40~15:00
「子供の歯~気になる歯並び~」
講師 宮本圭介先生
☎健康課☎44-3004

予防接種のお知らせ

◆三種混合、四種混合、日本脳炎予防接種の初回接種について

1期初回接種において、三種混合及び四種混合は接種間隔が57日以上、日本脳炎予防接種は接種間隔が29日以上となった場合は、市行政措置予防接種となりますので健康課への申請が必要になります。

◆麻しん風しん予防接種(2期)について

平成25年度接種対象者は平成19年4月2日生まれから平成20年4月1日生まれとなっています。接種期間は平成26年3月31日まで、配布している予防接種手帳にある予診票と母子健康手帳を持参のうえ、医療機関で接種を受けてください。

◆日本脳炎予防接種(2期)の接種について

平成25年度接種対象者は平成7年4月2日生まれから平成8年4月1日生まれとなっています。対象者に5月中に通知予定です。なお、9歳以上で1期接種を終了している人で2期接種を希望される人は、健康課へご連絡ください。

☎健康課☎44-3004

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただく看護士が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799

◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の午前9時~午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。
☎洲本応急診療所☎24-6340

子どもの健康を感染症から守るために

☎健康課☎44-3004

感染症とは、ウイルスや細菌などによって引き起こされる病気で、子どもの命にかかわるものや、重い後遺症を残す恐れのあるものもあります。生まれたばかりの赤ちゃんは母親にもらった免疫に守られていますが、数か月するとその力は弱まっていきます。感染症にかからないように予防するため、予防接種によって免疫をつけましょう。



01 + 予防接種について

予防接種には、予防接種法に基づいて行われる定期接種と、それ以外の任意接種にわかれます。予防接種には、必要な接種回数、接種に適した時期、次の接種までの間隔などが定められています。必要な予防接種をすべて終わることができるよう、かかりつけ医を決めて、スケジュールを相談しながら、効率的に接種を進めていきましょう。



02 + 指定医療機関

定期予防接種等についての医療機関は市ホームページに掲載しています。接種する場合は、市指定の医療機関へ直接予約が必要です。

風疹について

風疹ウイルスによっておこる急性の発疹性感染症で、流行は春先から初夏にかけて多くみられます。潜伏期間は2~3週間(平均16~18日)で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れが認められます。ウイルスに感染しても明らかな症状がでることがないまま免疫ができてしまう(不顕性感染)人が15~30%程度いるようです。風疹は小児の場合通常あまり重くない病気ですが、妊婦とくに、妊娠初期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。これらの障がいを先天性風疹症候群といいます。

①風疹に対して抗体が少ない、または抗体がない妊婦の夫・子ども・その家族、②今後妊娠を希望または妊娠する可能性の高い女性、③産後早期の女性は、風疹の感染を予防するために予防接種を受けることをお勧めします。

03 + 予防接種を受ける際の注意点

次の場合は、予防接種を受けることができません。

- ①発熱している
- ②急性の病気にかかっている
- ③予防接種のワクチンに含まれている成分で、強いアレルギー反応を起こしたことがある



*他にも予防接種を受けるのに不適当な場合がありますので、かかりつけの医師が健康課までご相談ください。

04 + 予防接種の接種率

※調査対象=平成24年度3歳児健診受診者

種類	接種率
ポリオ	1回目 98.1%
	2回目 96.7%
BCG	- 98.3%
三種混合	1回目 97.8%
	2回目 97.5%
	3回目 97.2%
追加	87.8%
麻疹・風疹	1期 97.0%

